

美濃加茂市防災ラジオに関するQ & A

【はじめに】

本Q & Aは、美濃加茂市防災ラジオの貸与を受けた方がご使用されるにあたり、その概要や取扱い等について把握していただくためのものです。本「Q & A」で概要等を把握され、「取扱説明書」をお読みの上、ご使用ください。

【防災ラジオの概要】

Q 美濃加茂市の防災ラジオは、どのようなものなのか？

災害からの避難行動を適切に行うためには、迅速な緊急情報の入手が必要です。このためには、防災行政無線を補完する役割を持つ情報伝達手段の導入が効果的なことから、防災行政無線からの緊急情報を、コミュニティFM放送局である「FMらら」の放送に割り込ませて放送を行う防災ラジオシステムを構築いたしました。

美濃加茂市が導入した防災ラジオは、このコミュニティFM緊急割込放送システムに対応した自動受信放送機能を備えた防災ラジオです。

【美濃加茂市防災ラジオの特徴】

1. ラジオが待機状態もしくは他局を選局中であっても、緊急情報を受信した際には自動的に「FMらら」に切り替わり、最大音量で緊急割込放送を聞くことができます。また、緊急情報を受信した際は緊急ランプが点滅し、視覚的にも確認することができます。

2. 荒天時に屋内にいる人にとって、風雨や建物による反響の影響を受けないため、緊急情報を明瞭に確認することができます。
3. 軽量で、乾電池による稼働ができるため、災害時には避難中でも情報を収集することができます。
4. 「FMらら」以外のラジオ局も選局できるため、平時での使用や災害時に他局の情報も収集することができます。
5. CCNet（ケーブルテレビ）に加入されているご家庭では、それを経由して安定的に緊急割込放送を聞くことができます。

【放送内容について】

Q 防災ラジオではどのような情報を受信することができるのか？

美濃加茂市の防災行政無線の放送のうち、国民保護や災害に関する緊急性の高い次の情報を放送します。

- 弾道ミサイル・航空攻撃・ゲリラ・特殊部隊攻撃・大規模テロ情報
- その他の国民保護情報
- 緊急地震速報（震度5弱以上）、震度速報（震度4以上）
- 気象等の特別警報
- 指定河川（木曽川）洪水情報（氾濫危険情報、氾濫発生情報）
- 避難情報（高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保）
- その他の市民周知が必要な緊急情報や試験放送等
- 建物火災、林野火災に関する情報

※行方不明者捜索等の防犯放送、一般の行政連絡に関する放送等については、防災ラジオから放送されません。

【製品・機能について】

Q 既製品なのか、特注品なのか？

美濃加茂市の防災ラジオは、現在一般の電器店等で販売されている既製品ではありません（一般の電器店等で販売されている既製品のラジオでは、美濃加茂市からの緊急情報を自動受信できません）。

Q 防災ラジオの基本機能は？

美濃加茂市の防災行政無線と連動した、「FMらら」からの緊急割込放送の緊急情報を自動受信して放送する機能を有します。防災ラジオが待機状態となっている場合は自動起動し、他局を選局して聴いている場合は「FMらら」に自動的に切り替わり、お知らせランプが点灯し、さらに「緊急・停電ランプ」が橙色に点滅するとともに、最大音量で緊急情報が放送されます。

（緊急放送開始から最大音量で流れますが、その後の音量調整は可能です。）

また、平常時はプリセット登録されたラジオ局について、普通のラジオとして使用することが可能です。

Q 緊急情報の聞き直しはできるのか？

聞き直し機能はありません。

Q 「FMらら」以外のラジオ局を聴くことはできるのか？

ラジオ前面に記載された各局がプリセット登録される機種で、ラジオ局を選局して聴くことができます。防災ラジオの機能上、プリセット以外のラジオ局は聴くことができません。

Q 「FMらら」は、そもそもどんな放送局？

美濃加茂市、可児市、御嵩町をエリアとし、地域の緊急災害、市政、文化、生活、市民交流に関する情報を提供する放送局です。地域により根ざし

た放送内容で、平日朝には美濃加茂市や加茂警察署からのお知らせもあります。聴かれたことがない方は、この機会に聴いてみてください。

Q 既述の緊急放送は防災行政無線放送と本防災ラジオの他では聞けないのか？

スマホ等に「FMらら」のアプリをインストールした状態であれば、同様の情報を音声や文字情報として確認できる他、携帯（ガラケー）・スマホでエリアメールの文字情報として概ね確認はできます。

Q 電池は入れておく必要はあるのか。また、電池が切れたらどうするのか？

平常時はA Cアダプターを使用し、ご自宅等のコンセントから電源を得ていただきますが、停電となっても受信の待機状態を維持するために必ず乾電池を入れておいてください。また、乾電池は使用しなくても消耗するため、「電源ランプ」が点滅（5秒間に1回消灯）状態の場合は、単3アルカリ乾電池（推奨）4本を入れ替えてください。（乾電池の寿命は約1年です。電源ランプが点滅しなくても乾電池の性能上、年に1度は交換して下さい。4本とも同種類の新品の電池を交換して下さい。古い乾電池からの液漏れにもご注意ください。）

Q A Cアダプターを使用した場合の電気代はどの位か？

1カ月あたり約16円程度です。

Q 乾電池だけでどの位電源は持つのか？

ラジオ（音量中位）を聞き続けた場合は8時間程度、緊急放送の待機状態のみの場合は24時間程度です。

【受信について】

Q 防災ラジオの音を出すためには、基本的にどうしたらいいのか？

A Cアダプターまたは乾電池をセットの上、防災ラジオ左横の「電源スイッチ」を「入」にしてください。すると「電源ランプ」が点灯します。次に「ラジオ入/切ボタン」を押し、「音量ボリューム」を調整してください。

「音量ボリューム」が「消音」付近の場合は、「消音ランプ」が点灯してスピーカーから音が聞こえません。

なお、「イヤホン端子」にイヤホンを接続している場合は、本体のスピーカーから音は出力されません。緊急割込放送を確実に聞き取るためも、使用後は必ずイヤホンを外してください。

Q うまく受信ができないが？

屋内では、一般に窓際ほど受信感度が良いため、先ず、窓の近くで確認してください。また、防災ラジオに付属のロッドアンテナ（銀色で金属性の収縮アンテナ）が十分に伸びているか、ご確認ください。

アンテナをすべて伸ばしても改善されない場合、又は、元々受信感度の悪い場所でご使用の場合、もしくは気密性の高い住宅（鉄筋コンクリート造等）で、屋内では受信感度が十分得られない場合は、市販のFM用外部アンテナ（フィーダーアンテナ等）を接続して受信する方法があります。

別に接続ケーブルの貸与を受けた方（CCNetに加入の方）は、別添の防災ラジオ配線説明書により所定の接続をしてください。

Q ラジオを「OFF」にしても緊急割込放送を受信できるのか？

「ラジオ入/切ボタン」が「切」の状態であっても、給電中（A Cアダプターを接続または乾電池をセット）の待機状態で、かつ「FMらら」の受信状態が正常であれば、緊急割込放送を受信して自動起動します。

「電源ランプ」が点灯（停電時または電池動作時での電源投入時に、約1分間白色で点灯）して給電中であれば、緊急割込放送を受信できる状態となっています。

Q 緊急割込放送を正常に受信できるか確認したいがどうすればいいのか？

防災ラジオ前面の選局で「FMらら」を選択してください。「FM」が点灯し、「1」が点灯した状態です。「FMらら」の通常放送を正常に受信することができれば、緊急割込放送を受信した時に自動起動します。

なお、不定期ですが、「FMらら」より試験放送が実施されます。

Q 緊急割込放送を受信した後は、どうなるのか？

緊急割込放送を受信した後、防災ラジオは自動的に待機状態、または緊急割込放送を受信する前に聴いていたラジオ局に自動的に戻ります。もし、何らかの事情により緊急割込放送終了信号を受信できなかった場合でも、オフタイマーの設定があるため、10分後に待機状態に戻る設定になっています。

Q CATV端子を利用する時、テレビの電源が「切」でも受信できるのか？

ケーブルテレビ（CATV）端子から分岐するのは電波だけですので、テレビの電源とは関係ありません。テレビの電源が入ってなくても受信できます。

Q いつまで貸与を受けれるのか？

通常のラジオ等の耐用年数である5年を貸与期間としており、それ以降は、そのまま使用者で所有していただきます。

なお、その使用状況や使用環境に応じて、製品寿命が変わってきますのでご了承ください。また、取扱説明書に基づいて適切な使用及び管理をしていただくようお願いいたします。

Q 防災ラジオが故障してしまったが？

防災ラジオが異常、破損の場合は、美濃加茂市役所防災安全課防災係までご連絡の上、「事故報告書」によりあらためて報告していただきます。その際、使用者の故意による破損等と判断される場合は、その修繕費をご負担していただくことになります。

Q 貸与後の返却は？

他の市町村への転居等、「美濃加茂市防災ラジオ貸与要綱」に規定の対象要件に該当しなくなった場合は返却していただきます。

Q 貸与期間経過後は？

使用者自身で所有していただきます。その際の維持管理に係る経費は、使用者においてご負担していただくことになります。

【お問い合わせ先】

美濃加茂市役所 防災安全課防災係 電話番号25-2111（内線272）